

めぐみイエス・キリスト教会

2017年12月24日(日)クリスマス礼拝
週報「通算第386号」



2017年標題聖句

ピリピへの手紙2章13節～16節

神は、み心のままに、あなた方のうちに働いて、
志を立てさせ、ことを行なわせてくださるのです。

すべてのことを、つぶやかず、疑わずに行ないなさい。

それは、あなた方が、非難されるところのない純真な者となり、
また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子供となり、
命の言葉をしっかり握って、彼らの間で世の光として輝くためです。

主日礼拝毎週日曜日 午前10時～11時

聖書研究・祈禱会 毎週水曜日 午後6時15分～7時15分

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2017年12月24日
クリスマス礼拝 午前10時～11時
祝会 午前11時～12時

司会 鈴木 ますみさん 奏楽 佐野 みゆきさん

◎礼拝プログラム

【前奏・祈祷】

【賛美Ⅰ】

- ①讃美歌 98番 「天には栄え」
- ②讃美歌106番 「荒野に果てに」
- ③讃美歌111番 「神の御子は」
- ④讃美歌109番 「きよしこの夜」

【使徒信条】

【主の祈り】

【賛美Ⅱ】

- ⑤讃美歌103番 「牧人ひつじを」
- ⑥讃美歌112番 「諸人こぞりて」

【メッセージ】《喜びの訪れ》鈴木 竜実 牧師

【聖書箇所】ルカの福音書2章8節～20節(新約p.100上段)

【平和の祈り】

【賛美Ⅲ】 「栄光イエスにあれ」

【頌 栄】 「父・御子・御霊の」

【祝祷・後奏】

◎本日の聖書箇所【ルカの福音書2章8節～20節】(新約p.100上段)

2:8 さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。

2:9 すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。

2:10 御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。

2:11 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

2:12 あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです。」

2:13 すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現われて、神を賛美して言った。

2:14 「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」

2:15 御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」

2:16 そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。

2:17 それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。

2:18 それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。

2:19 しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。

2:20 羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

※ミカ書5章2節 「紀元前約700年前の預言」 (旧約p.1398)

5:2 ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、私のために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

※イザヤ書9章6節 「ひとりのみどりごの預言」 (旧約p.1045)

9:6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はそのひとり子我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にてほうむられ、
よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを
裁きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる共同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ。
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来たらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいただいたまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。
アーメン。

◎お知らせ

- 1.12月31日(日)の礼拝は、通常通りに行ないます。また新年は1月7日(日)からです。そして次回祈祷会は、1月10日(水)からになります。よって、12月27日(水)と1月3日(水)の祈祷会は、お休みとなります。
- 2.鈴木師は1月9日(火)下妻朝祈祷会にて、メッセージのご用をします。